

様式13

## 会派視察研修計画書

令和 4年 11月 1日

碧南市議会議長 様

会派名 真性クラブ

代表者名 林田 要

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	林田 要	
日 時	令和 4年 11月 28日（月）～令和 4年 11月 30日（水）	
視 察 先	全国市町村国際文化研修所	
研 修 内 容	令和4年度地域公共交通の維持と確保に向けて	
日 程	11/28 碧南中央→全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市） 13:00-17:00 講義 11/29 9:25-17:00 講義 11/30 9:25-12:00 講義 全国市町村国際文化研修所→碧南中央	
交 通 手 段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ ）	自家用車利用____台 所有者名（ ）

（議会事務局記入）

旅 費 の 額	(内 訳)
円	

会派視察研修報告書

令和 4年 12月 20日

碧南市議会議長 様

会派名 真性クラブ

代表者名

林田 要

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 1人 分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	林田 要
日 時	令和 4年 11月 28日（月）～ 令和 4年 11月 30日（水）
視 察 先	JIAM市町村議会議員研修 於 全国市町村国際文化研修所
研 修 内 容	「地域公共交通の維持と確保に向けて」
視察先面会者 又は講師名等	国土交通省総合政策局地域交通課事務官 澁井健人氏 名古屋大学大学院環境学研究科 加藤博和氏 他
備 考	

※ 相手方から収受した資料の写しを添付してください。

令和4年度市町村議会議員研修「地域公共交通の維持と確保に向けて」

11月28日（月）～30日（水）

初日は国交省担当事務官の澁井氏による地域公共交通に関わる法改正の概要と国の動向についての説明から始まった。その後、静岡県沼津市まちづくり政策課の遠藤氏による地域公共交通計画の策定の実際について、沼津市の実例を基に講義された。続けて福島県会津若松市地域づくり課の馬場氏による住民コミュニティバスについての講義がされた。いずれも碧南市において、現在策定中である計画に関わる先例として学ばせていただいた。

2日目は名古屋大学大学院の加藤教授による地域公共交通政策の必要性と自治体の果たすべき役割と題して、教授が実際に携わられた自治体の事例を基に講義された。講義の中には東浦町の事例も紹介された。その後、岐阜県中津川市定住推進課の鎌田係長よりオープンデータを活用した地域公共交通政策について講義がなされた。引き続き、全国の公共交通政策に関わっている合同会社おでかけカンパニーの福本代表による統括的な講義がなされ、そのまま部屋を移してグループ討議が行われた。

最終日は前日のグループ討議の内容と結果発表をグループごとに行った。私たちのグループは静岡県熱海市の実情をベースにした公共交通計画の立案を示した。地元タクシー事業者の閑散時間を活用したセミコミュニティバス事業の運用案について、講師からはタクシーも公共交通の担い手である点を示していただき、地域の特徴を捉えた良い案であると講評いただいた。

碧南市においても公共交通計画の策定にあたり、巡回バスのみが注目されるが、本来は電車、バス、タクシー、自転車も含めた総合的な移動手段の整理が計画には必要であることが学びであった。